



Hewlett Packard
Enterprise

iLO Amplifier Pack 1.70 リリースノート

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Intel[®]、インテル、Itanium[®]、Optane[™]、Pentium[®]、Xeon[®]、Intel Inside[®]および Intel Inside ロゴは、インテルコーポレーションまたはその子会社のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft[®]および Windows[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe[®]および Acrobat[®]は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java[®]および Oracle[®]は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX[®]は、The Open Group の登録商標です。

すべてのサードパーティのマークは、それぞれの所有者に帰属します。



説明

iLO Amplifier Pack は、iLO Advanced の機能を活用して迅速な検出、詳細なインベントリレポート、ファームウェア、およびドライバーのアップデートを可能にする、高度なサーバーインベントリ、ファームウェア、およびドライバーのアップデートソリューションです。iLO Amplifier Pack は、ファームウェアとドライバーの大規模アップデートを目的として、サポートされている数千台のサーバーの迅速なサーバー検出およびインベントリを実行します。

アップデートの推奨

アップデートを推奨します。

旧バージョン情報

iLO Amplifier Pack 1.60 以前のすべてのバージョンです。

製品モデル

iLO Amplifier Pack

サポートされるデバイス

iLO Amplifier Pack は、次の HPE ProLiant サーバーをサポートしています。

- ・ HPE ProLiant Gen8 (ラック、タワー、ブレード、Apollo) サーバー
- ・ HPE ProLiant Gen9 (ラック、タワー、ブレード、Apollo) サーバー
- ・ HPE ProLiant Gen10 (ラック、タワー、ブレード、Apollo) サーバー
- ・ HPE ProLiant Gen10 Plus ラックサーバー
 - HPE ProLiant DL325 サーバー
 - HPE ProLiant DL385 サーバー
- ・ HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus サーバー
- ・ iLO 5 を搭載した Edgeline および Moonshot サーバーブレード
 - HPE ProLiant m750 サーバーブレード
 - HPE ProLiant e910 サーバーブレード
 - HPE ProLiant e910t サーバーブレード

注記:

- ・ SPP ベースのオンライン/オフラインアップデートは、Edgeline および Moonshot デバイスには利用できません。Edgeline/Moonshot ファームウェアおよびソフトウェアコンポーネントパックを使用して、iLO Amplifier Pack の **Servers** からこれらのデバイスをアップデートします。デバイスのアップデートに関する情報は、システムファームウェアとソフトウェアのリリースノート (<http://www.hpe.com/info/edgeline-docs> および <http://www.hpe.com/info/moonshot/docs>) に記載されています。
 - ・ Moonshot および Edgeline のシャーシ情報は、iLO Amplifier Pack ではサポートされていません。
 - ・ Chassis Manager 2.0 で iLO ダイレクトアクセスが無効になっている場合、HPE ProLiant m750 サーバーブレードはサポートされません。iLO ダイレクトアクセスの構成については、**HPE Moonshot Chassis Manager 2.0 User Guide** を参照してください。
 - ・ HPE ProLiant Blade/Synergy サーバーが HPE OneView または VMware vCenter で管理されている場合、iLO Amplifier Pack は、そのサーバー上のファームウェアまたはドライバーのアップデートをサポートしません。
-

前提条件の確認

オペレーティングシステム

注記: オンラインアップデートに対して、次のオペレーティングシステムがサポートされます。

オペレーティングシステム	Gen8 および Gen9	Gen10 および Gen10 Plus
Microsoft Windows 10 x64 1		✓
Microsoft Windows Server 2019	✓	✓
Microsoft Windows Server 2016	✓	✓
Microsoft Windows Server 2012 R2	✓	✓
Microsoft Windows Server 2012 Essentials	✓	✓
Microsoft Windows Server 2008 R2	✓	✓
Microsoft Windows Server 2008 R2 Foundation Edition	✓	✓
Microsoft Windows Server 2008 x64	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux 8.2 Server (x86-64)	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux 8.1 Server (x86-64)	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux 8 Server (x86-64)	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux 7 Server (x86-64)	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux 6 Server (x86-64)	✓	✓
SUSE Linux Enterprise Server 15 SP1 および SP2 (x86-64)	✓	✓
SUSE Linux Enterprise Server 12 SP4 および SP5 (x86-64)	✓	✓
SUSE Linux Enterprise Server 11 (x86-64)	✓	✓

表は続く



オペレーティングシステム	Gen8 および Gen9	Gen10 および Gen10 Plus
VMware ESXi Server 7.0		✓
VMware ESXi Server 6.7		✓
VMware ESXi Server 6.5		✓
VMware ESXi Server 6.0		✓

¹ HPE ProLiant m750 サーバーブレードの場合のみ。

Edgeline、Moonshot、および IoT システムでサポートされているオペレーティングシステムについて詳しくは、<http://www.hpe.com/support/edgeline-moonshot-iot-os> を参照してください。

ブラウザ要件

注記: Internet Explorer は、推奨のブラウザではありません。

iLO Amplifier Pack の Web インターフェイスの実行をサポートするブラウザは次のとおりです。

- ・ Chrome v81.0 以降
- ・ Firefox v75.0 以降

以下の設定がブラウザで有効でなければなりません。

- ・ **JavaScript** - このアプリケーションでは、クライアント側の JavaScript が使用されます。
- ・ **Cookies** - 一部の機能が正常に動作するために、必ず Cookie を有効にしてください。
- ・ **ポップアップウィンドウ** - 一部の機能が正常に動作するために、必ずポップアップウィンドウを有効にしてください。ポップアップブロックが無効になっていることを確認してください。
- ・ **TLS** - Web インターフェイスにアクセスするには、必ずブラウザで TLS を有効にしてください。

言語

このリリースでサポートされる言語：

英語

iLO Amplifier Pack をホストするための前提条件

ホストマシンが、次のいずれかを実行するためのハードウェア要件を満たしていることを確認してください。

- ・ VMware ESXi Server v6.0 以降。詳しくは、VMware の Web サイトにあるドキュメントを参照してください。
- ・ Windows Server 2016 または Windows Server 2019 用の Windows ハイパーバイザー。
- ・ 次のいずれかのオペレーティングシステムの KVM :
 - Red Hat Enterprise Linux 8.2
 - Red Hat Enterprise Linux 8.1
 - Red Hat Enterprise Linux 8
 - Red Hat Enterprise Linux 7.8
 - Red Hat Enterprise Linux 7.7
 - SUSE Linux Enterprise Server 15 SP1 または SP2
 - SUSE Linux Enterprise Server 12 SP4 または SP5

iLO Amplifier Pack のゲスト VM では、次の最小限のリソースが ESXi サーバー、Windows Hyper-V、または KVM で利用できる必要があります。

- ・ 4 vCPU
- ・ 8 GB の RAM
- ・ 100 GB の予約済みハードディスクドライブ領域
- ・ 1.0 Gbps の 2 つのネットワークポート

管理対象サーバーの前提条件

サーバーを iLO Amplifier Pack で管理するには、以下のコンポーネントバージョンを搭載している必要があります。

サーバー	コンポーネントバージョン
Gen8 および Gen9 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ iLO 4 v2.30 以降（HPE では iLO 4 v2.54 以降へのアップグレードを推奨）¹ ・ Windows の場合は AMS (iLO Agentless Management Service) v10.7.0 以降、Linux の場合は AMS v2.6.1 以降 ・ iSUT v2.0.0 以降
Gen10 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ iLO 5 v1.10 以降 ・ Windows の場合は AMS v1.15 以降、Linux の場合は AMS v1.1.0 以降、ESXi の場合は AMS v600.11.3.0 以降 ・ iSUT v2.0.0 以降

表は続く



サーバー	コンポーネントバージョン
Gen10 Plus サーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ iLO 5 v2.10 以降 ・ Windows の場合は AMS v2.10 以降、Linux の場合は AMS v2.1.0 以降、ESXi の場合は AMS v700.3.5.0 以降 ・ iSUT v2.5.0 以降
Edgeline/Moonshot サーバー	<ul style="list-style-type: none"> ・ iLO 5 v2.10 以降 ・ AMS v2.30 以降

¹ iLO Amplifier Pack でファームウェアをアップデートするには iLO 4 v2.54 以降が必要です。iLO Amplifier Pack を使用したファームウェアのアップグレードについて詳しくは、iLO Amplifier Pack ユーザーガイド (<http://www.hpe.com/support/ilo-ap-ug-ja>) を参照してください。

必須ソフトウェアの取得について詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

- ・ iLO : <http://www.hpe.com/servers/iLO>
- ・ AMS : <http://www.hpe.com/us/en/product-catalog/detail/pip.5219980.html>
- ・ SUT/iSUT : <http://www.hpe.com/servers/sut>

アップデートを実行するための前提条件

- ・ Gen8、Gen9、および Gen10 サーバーの場合 : <https://www.hpe.com/servers/SPP> からダウンロードした SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2019.09.0 以降

注記: HPE は、SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2019.09.0 を使用することを推奨します。

- ・ Gen10 Plus サーバーの場合 : <https://www.hpe.com/servers/SPP> からダウンロードした SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2019.12.0 以降
- ・ ESXi サーバーの場合 : <http://www.hpe.com/servers/SPP> からダウンロードした SPP (Service Pack for ProLiant) バージョン 2019.09.0 以降
- ・ Web サーバーを使用してファームウェアアップデートを行う場合は、Web サーバーに以下が含まれていることを確認してください。
 - SPP iso イメージおよびファイルをホストする HTTP/HTTPS 共有。
 - 正しくダウンロードするための、MIME タイプ設定への以下のファイル拡張子の追加。
 - .bin
 - .iso
 - .xml
 - .pdb
- ・ SPP ベースのオンライン/オフラインアップデートは、Edgeline および Moonshot デバイスには利用できません。Edgeline/Moonshot ファームウェアおよびソフトウェアコンポーネントパックを使用して、iLO Amplifier Pack の **Servers** からこれらのデバイスをアップデートします。デバイスのアップデー

トに関する情報は、システムファームウェアとソフトウェアのリリースノート (<http://www.hpe.com/info/edgeline-docs> および <http://www.hpe.com/info/moonshot/docs>) に記載されています。

注記: HPE ProLiant Blade/Synergy サーバーが HPE OneView または VMware vCenter で管理されている場合、iLO Amplifier Pack は、そのサーバー上のファームウェアまたはドライバーのアップデートをサポートしません。

- ❗ **重要:** オンラインでのアップデートを開始する前に、AMS が実行中であり、SUT モードが **AutoDeployReboot** または **AutoDeploy** に設定されていることを確認します。

オンラインアップデートを実行するための前提条件

Gen8 および Gen9 サーバーのオンラインアップデート

- Gen8 および Gen9 サーバーにインストールされた iSUT (Integrated Smart Update Tools) v2.0.0 以降
- iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェアアップデートのブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。
または
SPP (HPE Support Pack for ProLiant) ISO イメージおよびファイルをホストするためのネットワークおよび専用 Web サーバー上の共有 HTTP/HTTPS の場所に抽出された、ファームウェアアップデートのブート可能ベースライン ISO イメージ。
- Windows の場合は AMS (iLO Agentless Management Service) v10.7.0 以降、Linux の場合は AMS v2.6.1 以降

Gen10 サーバー以降の iLO リポジトリオンラインアップデート

- Gen10 サーバーにインストールされた iSUT (Integrated Smart Update Tools) v2.3.0 以降
- Gen10 Plus サーバーにインストールされた iSUT (Integrated Smart Update Tools) v2.5.0 以降
- VMware ESXi OS を実行する Gen10 サーバーの場合は iSUT 2.3.6 以降
- 高セキュリティ/FIPS モードのサーバーの場合は iSUT 2.3.6 以降
- iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェアアップデートのブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。
- Gen10 サーバーでは、Windows の場合は AMS v1.15 以降、Linux の場合は AMS v1.1.0 以降、ESXi の場合は AMS v600.11.3.0 以降
- Gen10 Plus サーバーでは、Windows の場合は AMS v2.10 以降、Linux の場合は AMS v2.1.0 以降、ESXi の場合は AMS v700.3.5.0 以降

オフラインアップデートを実行するための前提条件

Gen8 および Gen9 サーバーのオフラインアップデート

iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェアアップデートのブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。

または

SPP (Support Pack for ProLiant) ISO イメージおよびファイルをホストするためのネットワークおよび専用 Web サーバー上の共有 HTTP/HTTPS の場所に抽出された、ファームウェアアップデートのブート可能ベースライン ISO イメージ。

Gen10 サーバーの iLO リポジトリオフラインアップデート

iLO Amplifier Pack にインポートされたファームウェアアップデートのブート可能ベースライン ISO イメージ。詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)に記載の「ベースラインのインポート」を参照してください。

サーバーシステムの復元を実行するための前提条件

注記: サーバーシステムのリカバリは HPE ProLiant Gen10 サーバー以降でのみ実行できます。

リカバリを実行する前に、次のコンポーネントが HPE ProLiant サーバーにインストールされていることを確認してください。

- ・ Gen10 サーバーの場合、iLO 5 v1.17 以降
 - ・ Gen10 Plus サーバーの場合、iLO 5 v2.10 以降
 - ・ iLO Advanced のライセンス
 - ・ Gen10 の場合は iLO 5 v1.17 以降、Gen10 Plus サーバーの場合は iLO 5 v2.10 以降で構成される SPP
 - ・ Configure Manager with Security 権限を持つ iLO Amplifier ユーザー
-

注記: iLO Amplifier Pack のデフォルトユーザーには、Configure Manager with Security 権限はありません。



インストールとアップグレードの手順

- ・ iLO Amplifier Pack のインストールの手順について詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)（部品番号：P04465-591a）に記載の「iLO Amplifier Pack のインストール」を参照してください。
- ・ アップグレード手順について詳しくは、[iLO Amplifier Pack ユーザーガイド](#)（部品番号：P04465-591a）に記載の「アプライアンスファームウェアのアップグレード」を参照してください。



機能強化

このバージョンでは、次の機能と拡張機能のサポートが追加されます。

- ・ **InfoSight の推奨アラート** : iLO Amplifier Pack の InfoSight からホットフィックスのアラートを受信します。これらの推奨は、電子メール/IFTTT を使用して細かく構成できます。
- ・ **匿名の使用状況データ** : ユーザーは、iLO Amplifier Pack アプライアンスの使用方法に関する匿名データを送信して、製品エクスペリエンスの向上に役立てることができます。
- ・ **HPE Software Center からのバイナリのダウンロード** : iLO Amplifier Pack ではアクティベーションキーが不要になり、HPE Software Center からさまざまなバイナリを直接ダウンロードできるようになりました。
- ・ ping、trace、nslookup の新しい CLI コマンドを追加しました。
- ・ バックアップと復元用のローカルストレージオプションを追加しました。
- ・ アプライアンス OS をアップデートしました。

解決された問題

このバージョンでは、次の問題が解決されました。

- ・ 同じサーバーの複数のエントリが表示されるというライセンスレポートページの GUI の問題を修正しました。
- ・ 00:00 に開始する AHS ファイル収集のスケジュールの問題を修正しました。
- ・ ホスト名が「server_hostname.tld」として指定されている場合、CSV インポートによるサーバーの検出が失敗する問題を修正しました。
- ・ NVMe コントローラー情報、物理ドライブ名とバージョン、標準 IDE ディスク情報、PCI デバイス情報などを含む、さまざまなファームウェアレポートの機能強化が行われました。



既知の問題

サーバーファミリとサーバータイプでのみフィルタリングすると、カスタムレポートに追加情報が表示される

症状

Basic Details の下にある特定の **Server Family** と **Server Type** でフィルタリングしたときに選択されなかったデータの情報が、カスタムレポートに表示されます。

アクション

CSV ビューアを使用して CSV ファイルを開き、必要なフィルタを適用して必要なデータを取得します。

iLO Amplifier 1.50 または 1.55 から iLO Amplifier Pack 1.60 へのバイナリアップデートが失敗する

症状

iLO Amplifier Pack アプライアンスが DNS またはプロキシを使用して中間サーバーに接続されていない場合、Hyper-V または特定の VMware ESXi システムでは、iLO Amplifier 1.50 または 1.55 から iLO Amplifier Pack 1.60 へのバイナリアップデートが失敗します。

解決方法 1

アクション

中間サーバーへの接続を有効にしてから、バイナリアップデートを実行します。

解決方法 2

アクション

1. iLO Amplifier Pack 構成のバックアップを実行します。
2. Hyper-V または VMware ESXi の完全なイメージを再展開します。
3. 再展開中に、バックアップファイルから iLO Amplifier Pack 構成を復元します。

外付け USB ドライブが挿入されているときにリムーバブルストレージメディアの内容がリストされない

症状

特定の USB デバイスを使用している場合、外付け USB ドライブが挿入されているときにリムーバブルストレージメディアの内容がリストされません。



アクション

1. 仮想マシンの電源を切ります。
2. 仮想マシンのハードウェア設定で、USB コントローラーの互換性を「USB 2.0」から「USB 3.0」に変更します。
3. 仮想マシンをパワーオンします。

iLO 5 v1.30 ファームウェアを搭載したサーバーでは、iLO リポジトリアップデートおよびサーバーリカバリが失敗することがある

症状

iLO 5 v1.30 ファームウェアを搭載したサーバーでは、iLO リポジトリアップデートおよびサーバーリカバリが、次のエラーで失敗することがあります。

1. iLO リポジトリオンラインアップデートが、インストールセットの作成に失敗しました。
 - a. **iLO 応答メッセージ**：プロパティ xxxxxx（コンポーネント名）に対する値 ComponentRepository ファイル名が、指定できる値のリストにありません。
 - b. **解決策**：操作が失敗した場合は、実装がサポートする一覧から値を選択し、リクエストを再発行してください。
2. iLO リポジトリオンラインアップデートが、コンポーネントの iLO リポジトリへのアップロードに失敗しました。
3. iLO リポジトリオンラインアップデートのタスクがタイムアウトしました。

アクション

1. iLO リポジトリをクリアしてから、タスクを再試行してください。
2. iLO 5 v1.37 以上にアップグレードしてからやり直してください。

正しくない CSV ファイルがダウンロードされる

症状

ログ数が 100,000 レコードを超えると、アクティビティログに対して正しくない CSV ファイルがダウンロードされることがあります。



アクション

アクティビティログを 30 日に 1 回クリアしてください。

InfoSight Status Report ページの特定の列で検索が機能しない

症状

InfoSight Status Report ページの列は、「iLO Address」列と「Serial Number and Product ID」列以外は検索が機能しません。

アクション

レポートを CSV ファイルにエクスポートし、CSV ビューアーを使用して必要なデータを検索してください。

サーバーが 2 回リストされる

症状

共有ポートで構成された iLO が IP および FQDN を使用して検出された場合、サーバーは iLO Amplifier Pack で 2 回リストされます。

アクション

IP または FQDN のいずれかで、共有ポートで構成された iLO を検出してください。

サーバーが GUI にリストされない

症状

サーバーおよび連携グループの両方に FQDN を使用して iLO Amplifier Pack でサーバーが検出された場合、サーバーが GUI にリストされません。

アクション

サーバーと連携グループで検出するときは、IP アドレスを使用してサーバーを検出してください。

IPv6 アドレスまたは FQDN を使用して iLO 連携グループを追加できない

症状

IPv6 アドレスまたは FQDN を使用して iLO 連携グループを追加できません。

アクション

IPv4 アドレスを使用して iLO 連携グループを追加します。



iLO Amplifier パックでは、IPv6 を使用した iLO 連携グループの管理はサポートされていません。この機能は、将来のリリースで追加される予定です。



Web サイト

iLO Amplifier Pack

注記: 製品のフィードバックについては、iloamplifiersupport@hpe.com に電子メールを送信してください。

製品に関するお問い合わせや問題については、当社のサポートチャネルを参照してください。

製品ページ

<https://www.hpe.com/servers/iloamplifierpack>

ダウンロードポータル

<https://www.hpe.com/downloads/iloamplifierpack>

iLO Amplifier Pack Information Library

<https://www.hpe.com/support/ilo-ap-docs>

ユーザーガイド

<https://www.hpe.com/support/ilo-ap-ug-ja>

よくある質問

<https://www.hpe.com/support/ilo-ap-faq-ja>

リリースノート

<https://www.hpe.com/support/ilo-ap-rn-ja>

iLO

iLO 4

<https://www.hpe.com/info/ilo/docs>

iLO 5

<https://www.hpe.com/info/ilo/docs>

iLO ライセンス

<https://www.hpe.com/info/ilo/licensing>

HPE ProLiant サーバー

HPE ProLiant Gen8 サーバー

<https://www.hpe.com/info/proliantgen8/docs>

HPE ProLiant Gen9 サーバー

<https://www.hpe.com/support/proliantgen9/docs>

HPE ProLiant Gen10 サーバー

<https://www.hpe.com/info/proliantgen10-docs>

HPE InfoSight

HPE InfoSight for Servers

<https://www.hpe.com/servers/infosight>

全般

Hewlett Packard Enterprise Information Library

<https://www.hpe.com/info/EIL>



ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。

